

用語解説

～スクリーニングJED～

本資料はJEDで採用されている用語に関して項目ごとに目的などを解説したものです

2018/08/01 第二版
JED-Project委員長 田中 聖人

上部スクリーニングJED ~TypeIVとの関連~

JED Type IVとの関連

JED Type IVとスクリーニングJEDは本来成り立ち、目的も異なるものです。しかしながら、Type IVを目指す、あるいはType IVを選択されるご施設の状況と、スクリーニングJEDを用いるご施設の状況が合致することが多いことは事実です。

従いまして、スクリーニングJEDにおきましては、

- 検査間隔という項目が追加されたこと
- Flushing反応が追加されていること
- 診断用語がスクリーニングを目的としているため、選択肢が少ないこと
- 偶発症に鼻出血が加わったこと

これらの軽微な違いであり、追加項目も必須とはしていません。

今後、スクリーニングJEDの用語でJEDに参加いただくことは、何ら問題ございません。メーカー様に於かれましても、スクリーニングJEDのみを採用するメーカー様があっても良いと考えています。

上部スクリーニングJED

- 2017年5月に対策型内視鏡胃癌検診マニュアルが上梓されました。
- そこにスクリーニング、ならびに検診のためのJED用語を掲載いたしました。
- ここではスクリーニングJED用語に関して解説いたします。
- コンセプトは検診やスクリーニングを対象とすることから『診断・所見』、『処置用語』の簡素化を基礎としています。
- 何よりも重要視したのは入力負荷の軽減です。

上部スクリーニングJED

患者基本情報

上部スクリーニングJED ～患者情報：抗血栓薬～

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|------|-------|----------------|------|----------------|
| 患者情報 | 上部消化管 | あり | 抗血栓薬 | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | なし |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | あり |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | ⇒ありの場合薬剤名選択を推奨 |

抗血栓薬：昨今抗血栓薬使用下の内視鏡診療の妥当性が研究されています。この内容は本学会としても、現状をしっかりと把握したい項目であると共に、従前より本学会からアンケートを実施し、現状を把握しています。JEDによって、期間限定のアンケートによるデータではなく、長期的な使用状況を把握することは医療安全の観点からも非常に重要な項目です。必須の内容としては『あり』、『なし』の二択でも構わないのですが、休薬期間や置換に関してはともかく、薬品名だけは可能な限り入力をお願いしたいと思います

上部スクリーニングJED ～患者情報：喫煙、飲酒～

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|------|-------|----------------|------|--|
| 患者情報 | 上部消化管 | なし | 喫煙 | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 非喫煙者 (今まで合計100本又は6カ月以上吸わず、過去一月も吸っていない) |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 前喫煙者 (今まで合計100本又は6カ月以上喫煙、過去一月は吸っていない) |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 現在喫煙者 (今まで合計100本又は6カ月以上喫煙、過去一月毎日喫煙) |
| 患者情報 | 上部消化管 | なし | 飲酒 | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 附記：飲酒日の1日当たりの飲酒量 清酒1合(180ml)の目安：ビール中瓶1本(約500ml)、 焼酎35度(80ml)、ウイスキーダブル1杯(60ml)、 ワイン2杯(240ml) |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 習慣飲酒者：週に3日以上飲酒する人 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 非習慣飲酒者：飲酒するが週2回以下月3回以上の人 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 機会飲酒者：飲酒するが月2回以下の人 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 非飲酒者：飲酒をしない人 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 現在禁酒者：以前は習慣飲酒であったが現在はやめている人 |

喫煙、飲酒：

基準のお問合せがよくあります。上記が基準です。

検査室などに貼りだして対応して頂くのが良いかもしれません。

ただし、あくまでこれらは必須ではありません。

※参照 JED基本情報用語揭示用参考資料

上部スクリーニングJED ～患者情報：お酒の体質～

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|------|-------|----------------|-----------------------|------|
| 患者情報 | 上部消化管 | なし | お酒の体質 (Flushing反応) | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | あり |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | なし |

基準⇒①現在、ビールコップ1杯程度の少量の飲酒ですぐ顔が赤くなる体質がありますか？

②飲酒を始めた頃の1-2年間は、ビールコップ1杯程度の少量の飲酒で、すぐ顔があかくなりましたか

①②双方Yes でFlushing反応あり

お酒の体質 Flushing :

スクリーニングJEDで新しく入った用語です。

食道悪性腫瘍のRisk Factorとしてこの情報は必要であろうという話になりました。

基準も標準化したものを掲載しています。

ご施設の判断で、通常のJEDで利用されても構わないと思います。

上部スクリーニングJED ～患者情報：悪性腫瘍家族歴～

～

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|------|-------|----------------|-------------------------|------|
| 患者情報 | 上部消化管 | 必須ではない | 悪性腫瘍家族歴 (1st degree) | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | なし |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | あり |

通常JEDと同様の考え方です

上部スクリーニングJED ～患者情報：HP感染状態～

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|------|-------|----------------|---------------------|-------------------|
| 患者情報 | 上部消化管 | あり | ヘリコバクター・ ピロリ感染状態 | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 除菌歴あり 成功 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 除菌歴あり 失敗 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 除菌歴有り 判定不明 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 除菌歴なし ピロリ検査陽性 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 除菌歴無し ピロリ検査未受診 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | その他（詳細不明、除菌判定前など） |

HP感染状態

- : 国民病と言っても良い位のHP感染に関しても必須項目としています
通常版JEDと意味合いは同じですが
より分かりやすい表現に改めています

上部スクリーニングJED ～患者情報：過去検査～

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|------|-------|----------------|------|------------------------------|
| 患者情報 | 上部消化管 | あり | 過去検査 | |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | まったくの初回検査 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 半年以内検査 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 1年未満 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 1年以上2年未満 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 2年以上3年未満 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 3年以上5年未満 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 5年以上10年未満 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 10年以上前 |
| 患者情報 | 上部消化管 | | | 不明 ※このデータが多いとデータが不正確になります |

過去検査：

スクリーニングJED特有の項目です。

昨今話題になっているInterval Cancerのデータを得る。

適正な検査間隔の検討のために、必要なデータであるという判断です。

保険診療においてこの項目を追加頂いても構いません。

『偶発症 概念』

| Type | カテゴリー | 細項目（出力データ項目名） |
|------|-------|---------------|
| IV | 偶発症情報 | 手技中偶発症 |
| II | 偶発症情報 | 手技後偶発症 |

手技中偶発症：

選択項目以外の偶発症においても重要なものに関しては、フリーテキストでの記載をお願いします。

手技後偶発症：

基本的に、**検査後7日目まで**に、内視鏡診療に関連して生じた偶発症を対象とします。また、

- 何らかの偶発症に対する治療介入を要したもの
- Fetalな偶発症

を入力対象と考えています。

多くのご施設でカンファレンスなどで振り返りがなされているはずですが、

その際にご入力をお願いします。

☆重要☆

入力がない場合は『偶発症なし』とみなします、偶発症が生じた場合のみの入力で結構です。**非常に重要な項目です皆様のご協力をお願いします。**

上部スクリーニングJED ~検査情報：偶発症~

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 | |
|------|-------|----------------|--------|------------------|-------------------|
| 検査情報 | 上部消化管 | あり | 手技中偶発症 | | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | なし | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | マロリーワイス症候群 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 出血 | 可能なら輸血の有無などの詳細を記載 |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 穿孔 | 可能なら穿孔部位など詳細を記載 |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 鼻出血 Grade2：湧出性出血 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 鼻出血 Grade3：流出性出血 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | その他 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | なし | 手技後偶発症 | | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | なし | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 出血 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 穿孔 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 肺炎 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 血栓塞栓症 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 鼻出血 Grade2：湧出性出血 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | 鼻出血 Grade3：流出性出血 | |
| 検査情報 | 上部消化管 | | | その他 | |

偶発症：

経鼻内視鏡が多く行われることを予測し、鼻出血の選択肢を追加しています。

上部スクリーニングJED

診断・処置用語

上部スクリーニングJED ~萎縮度~

| 種別 1 | 種別 2 | TypeIVでの 設定 | 第一階層 | 第二階層 |
|-----------|-------|----------------|--------------|--------------|
| 全検査入力必須項目 | | | | |
| | 上部消化管 | あり | 萎縮度 (木村竹本分類) | |
| | | | | C-0 |
| | | | | C-1 |
| | | | | C-2 |
| | | | | C-3 |
| | | | | O-1 |
| | | | | O-2 |
| | | | | O-3 |
| | | | | A型胃炎疑い (逆萎縮) |
| | | | | その他・不明 |

【萎縮度 (木村竹本分類)】

- 萎縮度は1検査毎に情報を取得する項目です
- 萎縮度は必須登録項目です

☆注意事項☆

⇒スクリーニングにおいては全般的に若年対象者が多いことを想定し下記の選択肢になっています

上部スクリーニングJED ～診断用語①～

【診断用語】

- 全般的にJEDに比して選択肢が少なくなっています。
- 診断名に付加する『肉眼型』をはじめとする分類に関しても階層は二階層構造でシンプルなものになっています。

☆注意事項☆

⇒JEDにおいても、スクリーニングJEDにおいても

診断名の下階層に存在する項目に対して、全体的な詳細解析を行うには限界があると思います。

通常JEDでも、診断名はもちろん必須ですが、それに付加する情報（階層の下にあるもの）までを必須とは考えておりません。特にJED TypeIV、TypeIIの施設では『診断名』のみが必須となります。

上部スクリーニングJED ～診断用語②～

【診断用語】 胃の一部を抜粋

| 種別 1 | 種別 2 | 種別 3 | 第一階層 | 第二階層 | 第三階層 |
|------|-------|------|------|----------------|-----------|
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | 腫瘍 | | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | 腺腫 | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | (腺腫の場合のみ記載) | 大きさ (mm大) |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 隆起 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 陥凹 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | 胃癌 | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | (胃癌 の場合のみ記載) | 大きさ (mm大) |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 0-I |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 0-IIa |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 0-IIb |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 0-IIc |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | 0-III |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | Type1 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | Type2 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | Type3 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | Type4 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | Type5 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | 胃粘膜下腫瘍 | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | 胃悪性リンパ腫 | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | DLBCL |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | MALTリンパ腫 |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | 非腫瘍 | | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | 急性胃粘膜病変 (AGML) | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | その他の胃炎 | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | 胃潰瘍 | |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | A1stage |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | A2stage |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | H1stage |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | H2stage |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | S1stage |
| 診断 | 上部消化管 | 胃 | | | S2stage |

上部スクリーニングJED

| 項目 | 検査種別 | 臓器 | 第一階層 | 第二階層 |
|----|-------|----|-------------|------|
| 処置 | 上部消化管 | 胃 | 処置なし | |
| | | | 生検 | |
| | | | マーキング | |
| | | | 止血（止血剤散布） | |
| | | | 止血（内視鏡的止血術） | |
| | | | 異物除去 | |
| | | | 記載できるときは記載⇒ | 魚骨 |
| | | | | PTP |
| | | | | 食物 |
| | | | | その他 |

【処置用語】

スクリーニングの特性を鑑み

処置も最低限の設定として、入力負荷の軽減を図っています



JED-Project